

宮臨技 第 44 号
平成 31 年 4 月吉日

会員各位

(一社) 宮城県臨床検査技師会
会長 藤巻 慎一
(公印省略)

学術研修会のご案内

謹啓 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、2019 年度第 1 回生物化学分析部門の研修会を下記の日程で開催いたします。

日当直時は異常データに遭遇する機会が多くあります。また、自動分析装置から報告される検査結果は、必ずしも患者さんの病態を反映するわけではありません。本研修会は「日当直時の生化学検査」をテーマに、検査過誤についての知識を持ち、日頃から患者病態を踏まえて検査データを見ることを目的に企画しました。講演 1 では宮臨技生物化学分析部門員より検査結果を報告する前の注意点について、症例を交えて講演します。講演 2 では平成 30 年度宮臨技精度管理調査（生物化学分析部門）について解説します。特別講演では、東北医科薬科大学病院救急センター 大村 拓先生に救急外来患者の病態把握についてのご講演をお願いしております。

つきましては、業務多忙とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

研修会名： 宮臨技生物化学分析部門研修会

「日当直時の生化学検査」

日 時： 2019 年 6 月 1 日（土）14：00～16：40（受付 13：30～）

会 場： 東北医科薬科大学病院 大会議室

プログラム

14：05～14：45 講演 1

「日当直検査時の注意点～結果報告する前に～」

講師：仙台オープン病院 診療支援部 臨床検査室

鎌田 将矢 技師

14：50～15：20 講演 2

「平成 30 年度宮臨技精度管理調査報告（生物化学分析部門）」

講師：公益社団法人 宮城県塩釜医師会臨床検査センター

赤間 慎也 技師

15：30～16：30 特別講演

「救急外来患者の病態把握」

講師：東北医科薬科大学 医学部救急・災害医療学教室 助教
東北医科薬科大学病院 救急センター

大村 拓 先生

参加費：会員 500 円 非会員 1,500 円（学生無料：学生証を提示願います。）

日臨技生涯教育研修制度：専門 20 点（必ず技師会会員証をご持参ください）

連絡先： 国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 播磨 晋太郎

TEL : 022-293-1172

E-mail : harima.shintaro.yj@mail.hosp.go.jp

注意事項

参加希望の方は①施設名、②氏名、③会員番号（会員のみ）を記載して上記連絡先にメールをお願いします（件名を宮臨技生物化学分析部門研修会申込みにして下さい）。複数名記載して頂いても構いません。

受付期間は5月28日（火）までです。当日受付を行います。テキストの準備の都合上、出来る限り事前登録をお願いします。



※会場は、小松島の東北医科薬科大学、若林区の東北医科薬科大学 若林病院ではありませんのでご注意ください。

東北医科薬科大学病院までの交通機関（JR仙台駅より）

◎JR仙石線を利用

*塩釜・石巻方面に乗車

陸前高砂駅下車→徒歩7分

◎仙台市営バスを利用

JR「仙台駅」西口（仙台アイリス青葉ビル前）50番乗り場

*高砂市営住宅西行き

陸前高砂駅下車→徒歩7分

*蒲生（中野新町）行き

東北医科薬科大学病院入口下車→徒歩3分

◎宮城交通バスを利用

JR「仙台駅」西口（仙台アイリス青葉ビル前）50番乗り場

*仙台港フェリーターミナル行き（アウトレット、夢メッセみやぎ経由）

陸前高砂駅下車→徒歩7分